

## 2024年度 科目別 授業計画(シラバス)

科目名	衛生管理 I	必修 選択	必修	年次	1	開講区分	1 Semester (後期)	
学科・専攻	美容師科・全専攻	授業 形態	講義	単位 時間	1 30	曜日 時限	金 1-2	
教員	松本 澄久	【教員実務経験】 病院・医務室で30年臨床経験。准看護学院等で講義の実績。						
【到達目標】	公衆衛生と環境衛生の基礎知識を学び、衛生管理の重要性を知る。							
【授業の学習内容】 公衆衛生の概要、予防医学と保健、環境衛生(空気・温度・水・風・衣食住と健康)までの基礎学習を通し、美容師として人と接する責任を持つためには衛生管理の学科知識は大変重要であることを理解できるようにする。感染症の入口である感染症総論を学び、美容師として人と接する責任として、感染症を予防する基礎知識・技術を習得する。配布したプリントにある重要な箇所のチェックをし、講義終了前に実施される小テストで学習成果を確認してほしい。								
週	授業形態	授業計画・内容					小テスト・中間テスト・定期試験	
1	登校	1編 公衆衛生1章 公衆衛生の概要1(美容師と公衆衛生学)						
2	登校	1編 公衆衛生1章 公衆衛生の概要2(美容師と公衆衛生学)						
3	登校	1編 公衆衛生1章 公衆衛生の概要3(美容師と公衆衛生学)					小テスト10点(1章)	
4	登校	1編 公衆衛生2章 保健 (母子保健と高齢者保健)					小テスト10点(1章)	
5	登校	1編 公衆衛生2章 保健 (生活習慣病と精神保健)						
6	登校	公衆衛生1章2章中間テスト前まとめ						
7	登校	中間テスト					中間テスト20点	
8	登校	中間テストフィードバック						
9	登校	2編 環境衛生1章 環境衛生の概要						
10	登校	2編 環境衛生1章 空気循環						
11	登校	2編 環境衛生1章 衣服・住居の衛生						
12	登校	2編 環境衛生1章 上下水道と廃棄物					小テスト10点	
13	登校	2編 環境衛生1章 まとめと復習						
14	登校	定期試験					定期試験50点	
15	登校	定期試験 フィードバック・成績評価					この他に授業参加態度等10点評価する	
準備学習 時間外学習	授業のノート整理、項目の復習、過去問題の練習							
評価方法	●習熟度 : 100点(到達目標に対する成長具合や習熟度) ◇出席 : 美容師は出席率80%以上(下回る場合は単位認定は無し、E評価となる) ◇合格 : 60点以上で合格(A:100~90 B:89~80 C:79~70 D:69~60) 否(E:評価資格喪失、F:59~0) 実習や習熟度が測れないものはS・U評価							
受講生への メッセージ	衛生管理は、美容師になるための基礎知識を学びます。 美容師国家試験にも多く出題されますのでしっかりと勉強しましょう。							
【使用教科書・教材・参考書】 衛生管理 教科書/日本理容美容教育センター 筆記用具、ノート								